

デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業に係る伴走支援等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月30日 13:30～15:30
2	場 所	WE B
3	出席委員	地域政策局中山間地域振興担当部長 総務局DX推進課長 総務局デジタル基盤整備課長 地域政策局公共交通政策課長 地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業に係る伴走支援等業務事業者の選定
5	担当部署	中山間地域振興課
6	開催方法	参集（オンライン）
7	議事内容	<p>提案内容に対する得票の合計点数が6割を超えており、事業者を選定することに委員からの異論がなかったことから、業務予定者を富士通 Japan 株式会社に決定した。 なお、審査基準を踏まえた主な意見は下記のとおり。</p> <p>株式会社 MEMS</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業の目的を理解するとともに、各市町の状況に応じたアプローチを庁内関係部署とも連携して行おうとする姿勢が評価できる。 ○ 市町を終日訪問してあらゆる相談を受け付ける「市町訪問相談会」など、現場のニーズを掘り起こすための実践的かつ手厚い伴走支援が評価できる。 ○ 懸念事項として、設立初年度であることから国や地方公共団体における過去の類似業務実績がない。 ○ 画一的に市町への横展開を図るのではなく、様々な視点で優先順位をつけるなど、戦略的な提案がなされている。また、市町からの相談に乗れる体制づくりができています。 ○ 市町の財政力指数、これまでの活用実績、DXShip の配属状況など市町の実態を踏まえた提案となっており、高い事業効果が期待できる。 <p>株式会社フォーバル</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本県の実情を踏まえた具体的な方法論が示されておらず、実効性がどの程度担保されるか不明である。 ○ 中山間地域の課題を個別の解決にとどめず、共通要件を抽出した標準モデルを構築し、複数市町での共同調達等を見据えた面展開（広域展開）を提案している点が、本事業の目的に合致しており評価できる。 ○ 類似業務の実績も極めて豊富であり、確実な遂行が期待できる。 ○ 多面的視点からのサービス選定、優先順位をつけた取組、庁内の合意形成に向けた取組等が提案されている。また、横展開等の業務実績もあり、期待できる。

- その他の提案について、様々な提案がなされている。市町のやる気・意向が重視されている。
- 住民アンケートの実施など必要な経費が発生する可能性もあるので、柔軟に対応していただきたい。

富士通 Japan 株式会社

- 市町の現状を把握し、分析結果に応じて自社の経験・実績を活かしながら進めていこうとする意図が感じられる。
- 独自のヒアリング手法を活用することで、市町職員の負担を最小限に抑えつつ、課題の根本原因を的確に可視化・構造化するアプローチは効果が期待できる。
- ワークショップを交えて市町職員の「自分ごと化」を促す工夫や、将来的な AI 活用を見据えた発展的な提案も評価できる。
- 全国の自治体における DX 支援や伴走支援の業務実績も十分に備わっている。
- 重点支援市町の選定方法や伴走支援の取組方法が具体的である。広域展開の実績を保有しており、横展開や実装化支援に期待がもてる。
- 広島在住者もあり、手厚い伴走支援が期待できる。情報共有会、現地視察費などの計上がないと思われるので、必要な予算措置をいただきたい。